

キッズみんなの日記

3月号

梨香台ゼミナールでは学校より一足早く、新学期の勉強がスタートします。キッズクラブで一緒に頑張ってきた六年生は、いよいよ中学部へ進学です。今までの頑張りをお忘れずに中学部でも多いに学業に励んでください。応援しています。

三月は別れと新たな出会いのシーズンです。友人や先生との別れと出会い、そこで感じた気持ちを是非日記に書いてみるのもいいですね。

優秀作品紹介

★初級者(一・二年生)の部★

長縄大会

今日、学校の体育館で、一年生の長縄大会がありました。これは、一から四組が長縄をとんで、一番多くとべたクラスが優勝です。

最初は、赤組からです。僕達白組は応援でした。頑張って応援しました。結果は四十七回でした。

次に白組の番です。僕は、出来るだけ速くは入って、つまづかないように高くとびました。結果は、また四十七回でした。

いよいよ結果発表です。僕のクラスだけ、百をこえていなくて、ビリだとわかってその時は、とてもガッカリしました。優勝したクラスは百十四回もとんでいました。ビリでも、五十回という目標は越えられたので、賞状はもらうことができました。(小一・YK君)

「長縄大会の様子を「最初は」「次に」「いよいよ」というように順序よく生き生きと表現してありますね。縄跳びを跳ぶときの自分なりの工夫をうまく表現したり、他のクラスと比較することで「がっかり」した気持ちを強調したりと、お見事です！」



★★中級者(三・四年生)の部★★

じゅ業さんかん

今日は、五時間目にじゅ業さんかんがありました。やったじゅ業は保健でした。

でも、お母さんは来ませんでした。なぜかという、妹がいきなり熱を出してしまったからです。でも、しょうがないなと思いました。本当は来てほしかったです。(小四・BM君)

M君はえらいね。我慢することも多いよね。妹のことを思えば「仕方ない」でも「お母さんに来て欲しかった」という弟妹を持つものならだれもが一度は感じる気持ちを素直に上手く表現しました

ベルカップ

今日、ベルカップの四回戦でした。

今日も、ぼくは一番ピッチャーでした。先攻でした。一回目の打席では三振でした。この回のウラは三者ばんたいでした。次の回も〇点に打ち取られてしまいました。ウラに五点も取られてしまいました。次の回も一点も取れないままウラになってしまいました。そのウラに四点取られて、九対〇で負けてしまいました。悲しかったです。

ぼくたちは優勝できなかったのですが、来年の四年生には優勝してほしいです。(小四・KJ君)



試合中、どんな点差を広げられる様子を上手に説明してありますね。大敗したにもかかわらず、最後は来年の後輩たちへのエールで結び、さわやかでまとまりのある文章に仕上がりました!

★★★上級者(五・六年生)の部★★★

えさやり

今日、オヤニラミにえさをやりました。そのえさはえびです。前、手賀ぬままでとってきたえびです。

水そうからえびをとるとき、水がつめたのでかなり苦せんしたけど、えびを五、六匹とってオヤニラミの水そうの中に入れました。四匹のオヤニラミが全部すく

にバクバク、クマみたいにいっぱい食べました。また、やり



たいです。

オヤニラミとは、魚の体に目のようなもようがあって、親をにらんでいるように見えるからオヤニラミという名前がつきました。(小五・TV君)

えさやりの苦労した点もきちんと書き、オヤニラミがエサを食べる様子を比喻や擬態語を使って生き生きと表現しましたね。名前の由来も書いてあり楽しい日記に仕上がりました。最近では、提出も欠けず頑張っていますね。この調子で!

サッカー

今日、学校でサッカーをして遊びました。私は、ゴールに入れようと思ったら、相手チームのゴールに入りそうになりました。

しかも、私はすごく足に力を入れてしまって、ゴールからゴールまで飛んでしまいました。みんなの顔が「えっ!?!」

という顔になっていました。

とても楽しいサッカーでした。(小五・SMさん)



一本のシネートに的を絞り、上手に書き広げていますね。Mちゃんの打ったシネートを見た友達のリアクションもカギカッコを効果的に使って生き生きと表現してあります。一つのこと的を絞って書くテクニックは見習いたいですね。

伊藤先生の おすすめ本

★初級者★

ウーフといっしょに、どうして?を考えよう!

くまの子ウーフ ポプラ社

神沢利子 作
井上洋介 絵

★★中級者★★

おませなおちゃん 今日は何をするかな?

すえっこのちゃん

フェリシモ出版
ウンネルスタッド 作
石井桃子 訳

★★★上級者★★★

時間・思い出・老い・人生って何だろう?

トムは真夜の庭で

岩波書店(岩波少年文庫)
フィリパ・ピアス 作
高杉一郎 訳

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は梨香台ゼミナール宛、または、市澤宛にどしどしお寄せください。

info@rikohdai.com shoko@rikohdai.com